

標準施工仕様

水性仕上げ(水性SDサーフェエポプレミアム)								(23℃)
工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m)	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	●劣化した塗膜は除去してください。 ●高圧水洗(5～15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを水洗にて除去してください。 ●劣化した目地材は除去した後、シーリング材による打ち替えを行ってください。							—
下塗り	水性SDサーフェエポプレミアム	100	0.18～0.40	1	—	3以上 (16以上) ^{※4}	—	ローラー 刷毛 エアレススプレーガン
	清水	5～10 ^{※1}	—					
上塗り	エスケーププレミアムシリコン	100	0.22 ^{※2} ～0.35	2	2以上	—	24以上	ローラー 刷毛 エアレススプレーガン
	清水	0～8 ^{※3}	—					

※1. 水性SDサーフェエポプレミアムの清水での希釈率は、スプレー塗布時、刷毛・ローラー塗布時共に「5～10」となります。
 ※2. 凹凸の大きな基材など下地の種類によっては、所要量が多くなりますのでご注意ください。
 ※3. エスケーププレミアムシリコンの清水での希釈率は、スプレー塗布時で「4～8」、刷毛・ローラー塗布時で「0～8」となります。
 ※4. 弱溶剤形上塗材を使用する場合は、工程間間隔時間が16時間以上となります。

弱溶剤仕上げ(マイルドSDサーフェエポプレミアム)								(23℃)
工程	材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m)	塗回数	間隔時間(hr)			備考
					工程内	工程間	最終養生	
下地調整	●劣化した塗膜は除去してください。 ●高圧水洗(5～15MPa)にて旧塗膜に付着している塵、ほこり、汚れなどを水洗にて除去してください。 ●劣化した目地材は除去した後、シーリング材による打ち替えを行ってください。							—
下塗り	マイルドSDサーフェエポプレミアム	100	0.18～0.40	1	—	3以上 7日以内	—	ローラー 刷毛 エアレススプレーガン
	塗料用シンナーA ^{※4}	0～20 ^{※1}	—					
上塗り	エスケーププレミアムNADシリコン	100	0.22 ^{※2} ～0.35	2	3以上 48以内	—	24以上	ローラー 刷毛 エアレススプレーガン
	塗料用シンナーA ^{※4}	0～10 ^{※3}	—					

※1. ★マイルドSDサーフェエポプレミアムの★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗布時で「10～20」、刷毛・ローラー塗布時で「0～10」となります。低温化では塗料粘度が高くなるため、希釈範囲内で、希釈率を上げるようにしてください。
 ※2. 凹凸の大きな基材など下地の種類によっては所要量が多くなりますのでご注意ください。
 ※3. ★エスケーププレミアムNADシリコンの★塗料用シンナーAでの希釈率は、スプレー塗布時で「5～10」、刷毛・ローラー塗布時で「0～5」となります。
 ※4. ★塗料用シンナーAで希釈する製品については、★塗料用シンナーAの他、★塗料用シンナーXもご使用いただけます。ただし、その他の材料は混ぜないでください。

施工上の注意点

- 経年劣化したサイディングボード面への塗装は、表面劣化部分から剥離する場合があります。試験施工を行って付着性を確認の上、本施工に入ってください。
- 無機系コーティングなどが施されたサイディングボード面の中には適用できないものもあります。予め試験施工を実施し付着性を確認してください。付着性に問題がある場合は、目荒しを行ってください。
- 硬質塩ビや塗装時に光沢の残っている劣化していない塗膜に塗装する場合は、目荒しを行ってください。
- 劣化や剥離により下地の吸い込みが著しい場合は、下地の脆弱部分から剥離を生じる可能性があります。★マイルドシーラー-EPO (14kgセット) で補強した後に塗装を行ってください。
- 2回目の塗り替えて、既存塗膜として、熱可塑性の塗膜が塗装されている場合、膨れの原因となる可能性があるため、全面剥離をしてからの塗装をするなど注意が必要です。
- 防かび・防藻性は繁殖の抑制の効果を示すものです。施工部位の構造や形状、環境条件などにより、防かび・防藻性が十分に発揮されない場合があります。
- かびや藻が付着している場合は、SKKカビ除去剤#5(塩素系)にて拭き取るなど、適切な下地処理をしてから塗装してください。
- 塗り重ね時間は環境(温度、湿度、換気、風速)やすざや膜厚によって変わります。
- 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により、増減します。
- 高温又は高湿度時には、乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
- 補修塗料が必要な場合がありますので、補修用に使用塗料の控えを必ずとっておき、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 補修塗りの際、仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じる場合がありますので、部分的に仕上がり性を確認した上で希釈率等を決定してください。
- 刷毛で補修塗りを施工際、スプレー塗布やローラー塗布と仕上がり肌の違いにより、色目に若干の差を生じることがあります。
- シーリング材の上へ施工する場合、シーリング材の種類、材齢により、塗膜が密着しないことや汚染することがあります。詳しくは最寄りの各営業所へお問い合わせください。
- 間隙が広いなど、大きな動きが予想されるシーリング打設部への塗装は、塗膜がひび割れる可能性がありますので、なるべく避けてください。
- 陶磁器タイル洗浄用の酸が塗装面に付着すると、変色や溶解などの異状を生じることがありますので、これを防止するため、予め塗装面の養生を行ってください。
- 被塗面の洗浄に酸性洗浄剤などの薬剤を用いる場合、薬剤洗浄後の水洗工程を入念に行ってください。薬剤が被塗面に残留したまま塗装すると塗膜の膨れ、剥がれ、白化に繋がる場合があります。
- 葦木、天端など長時間水が滞留する箇所では塗膜の膨れ、白化などが発生する場合がありますので使用は避けてください。
- 塗膜の膨れ、剥がれ、白化の発生につながる場合がありますので、着しく結露が生じるような場所での使用は避けてください。
- 最終養生の時間内に、降雨、結露などがあれば、塗膜の膨れ、剥がれ、白化、しみの発生、艶引けなどにつながる場合がありますので、塗装を避けるか強制換気などで表面の水分を除去してください。
- 結露などによりしみが発生した場合は、乾燥後に水拭きなどで除去してください。
- 強風時、または降雨、降雪のおそれがある場合、及び気温5℃以下、湿度85%以上の施工は原則的に避けて下さい。気温5℃以下で施工が要求される場合は、採暖及び採暖のための養生により、囲田気温度、被塗面温度を5℃以上にして下さい。冬期においては、施工条件が特に厳しくなる場合があるため、事前に関係者と十分な打ち合わせを行ってください。
- 材料は使用前に内容物が均一になるように十分に攪拌し、開栓後は速やかに一度に使い切ってください。また材料を保管する場合は、無希釈の材料をしっかりと密栓してから直射日光を避けた冷暗所に保管し、できるだけ早めに使い切ってください。
- 性能に支障をきたす可能性がありますので、当社指定以外の材料を混ぜないでください。

推奨する上塗材の種類(各上塗材について、詳しくは別途資料をご参照ください。)

製品名	上塗り製品名
水性SDサーフェエポプレミアム	エスケーププレミアムシリコン、エスケープ弾性プレミアムシリコン、エスケーププレミアムシリコンBIO、エスケーププレミアム無機、水性グリーンタイトSi、水性クールテクトF、水性クールテクトSi、水性セラタイトF、☆水性セラタイトSi、☆水性弾性セラタイトF、☆水性弾性セラタイトSi、☆水性セラミシリコン、水性弾性セラミシリコン、水性コンポリーズ、水性弾性グリーンタイトSi、スーパーセラタイトF、弾性スーパーセラタイトF
その他適用上塗材として	★エスケーププレミアムNADシリコン、★グリーンマイルドシリーズ、★クールテクトシリーズ、★エスケープ—液NADウレタン、★—液マイルドシリーズもご使用いただけます。強溶剤形の上塗材はご使用いただけません。
★マイルドSDサーフェエポプレミアム	★エスケーププレミアムNADシリコン、★グリーンマイルドフック、★グリーンマイルドシリコン、★グリーンマイルドウレタン、★弾性グリーンマイルドフック、★弾性グリーンマイルドシリコン、★弾性グリーンマイルドウレタン、★クールテクトF、★クールテクトSi、★エスケープ—液NADウレタン、★—液マイルドシリコン、★—液マイルドウレタン

その他適用上塗材として、エスケーププレミアムシリコン、エスケーププレミアムシリコンBIO、エスケーププレミアム無機、水性グリーンタイトSi、水性クールテクトシリーズ、☆水性セラタイトシリーズ、水性セラミシリコンシリーズもご使用いただけます。強溶剤形の上塗材はご使用いただけません。

用途：戸建て住宅等の窯業系サイディングの塗り替え(内外装)^{※1}

旧塗膜の塗り替え(コンクリート・セメントモルタル・ALC等の下地)^{※2}

※1 光触媒や親水性タイプの表面コーティング、無機系コーティング材または汎用無機系クリヤーが塗装されているサイディングには適用できません。
 ※2 既存コーティングを生かした塗付仕上げのみが適用となります。仕様については別途お問い合わせください。
 ※3 既存塗膜が熱可塑性で、膨れる塗膜へは施工できません。

荷姿

一般名称	製品名	荷姿	標準塗坪
水性エポキシ樹脂系サーフェーサー	水性SDサーフェエポプレミアム	15kg	38～83㎡/缶
弱溶剤形エポキシ樹脂系サーフェーサー	★マイルドSDサーフェエポプレミアム	15kg	38～83㎡/缶

※上記の標準塗坪は一般的なものであり、下地の状態や環境などによる所要量の増減に応じて変わることがあります。ご了承ください。

危険情報と安全対策

製品の取り扱いについては、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。特に★印のついている製品(☆は硬化剤のみ)は溶剤形のため、下記の点にご注意ください。

- 1.引火性の液体であるため、火気厳禁です。
- 2.有機溶剤中毒の恐れがあるため、換気に注意し、防毒マスクまたは送気マスクを使用するなどの安全対策を行ってください。
- 3.施工においては、溶剤成分が室内に流入しないように充分注意してください。

※屋内作業等、使用環境によっては、特定化学物質障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則等の規制を受ける場合があります。詳しくは別途、施工仕様書等をご確認ください。

施工後の注意

本製品には揮発性の化学物質が含まれております。塗装直後の引渡しなどにおいて、化学物質過敏症やアレルギー体質の方への安全対策に十分留意してください。

窯業系サイディングボード塗り替え専用サーフェーサー

水性エポキシ樹脂系サーフェーサー

水性
タイプ水性SDサーフェエポ[®]プレミアム

弱溶剤エポキシ樹脂系サーフェーサー

弱溶剤
タイプマイルドSDサーフェエポ[®]プレミアム

戸建てサイディングの塗り替えに



劣化した戸建てサイディングの外壁を美しくリフレッシュ!

サイディングボードに塗装された塗膜も、時間の経過とともに劣化が進み、変退色やチョーキング、汚れ、剥がれなど、さまざまな症状が発生します。そのままの状態では放置すると、劣化部分より雨水が浸入し、基材自体の劣化を進行させることから、サイディングボードにも塗り替えが必要です。水性SDサーフェポプレミアム、マイルドSDサーフェポプレミアムは、シーラー機能と中塗り機能を兼ね備えた微弾性サーフェーサーであり、表層塗膜の劣化したサイディングボードに対し、強固に付着し、サイディングボードを保護すると共に、上塗り塗装後の美しい仕上げを提供します。サイディングの劣化状態、環境条件により水性、弱溶剤タイプを選択することができます。



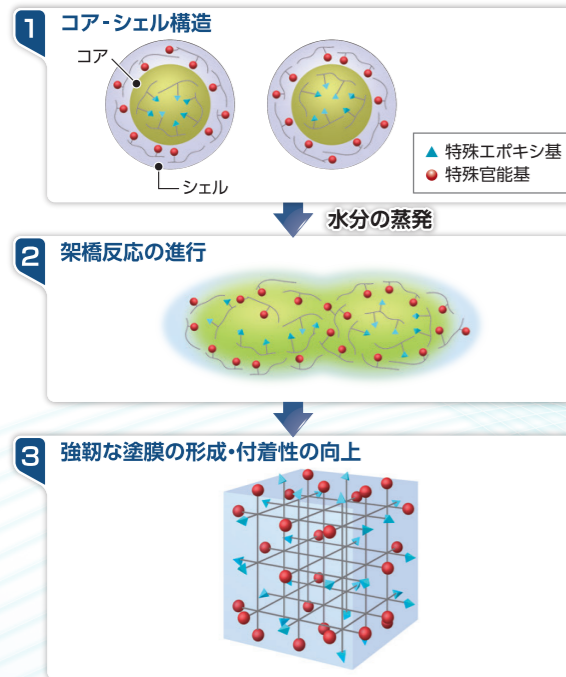
水性

通常劣化の場合の塗り替えに

水性SDサーフェポ®プレミアム

水性SDサーフェポプレミアムは、独自のコア-シェル技術より合成した水性反応硬化形特殊エポキシ樹脂を用いることで、強靱な塗膜と旧塗膜への付着性を高めた一液水性の微弾性サーフェーサーです。シーラーを用いた工法に比べ、抜群の隠ぺい性、かぶり性があり、サイディングの吸い込みむらを防止し、美しい仕上げを提供します。

水性SDサーフェポプレミアムのコア-シェル技術



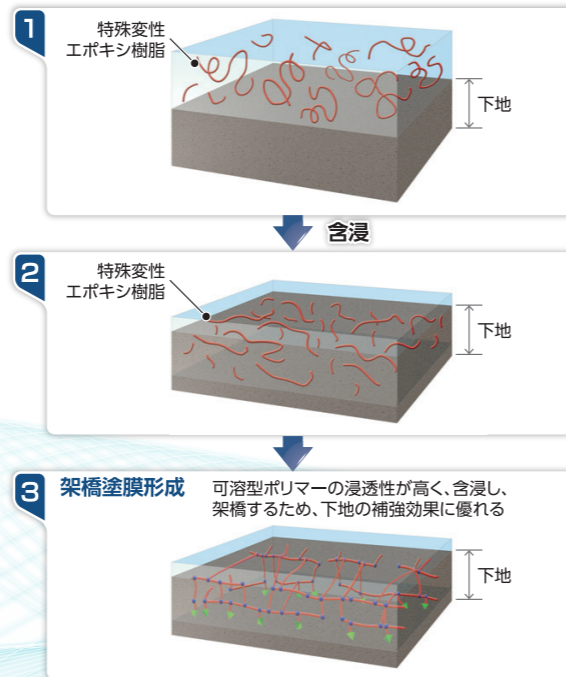
弱溶剤

より劣化が進んだサイディング等の塗り替えに

マイルドSDサーフェポ®プレミアム

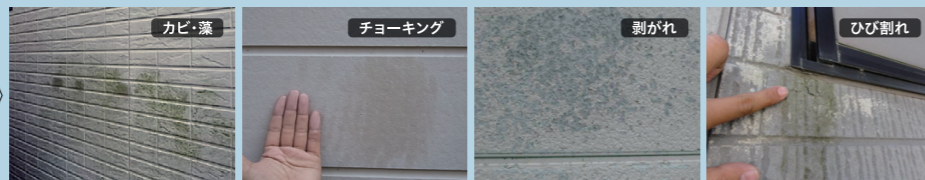
マイルドSDサーフェポプレミアムは特殊変性エポキシ樹脂をベースとした一液弱溶剤系の微弾性サーフェーサーです。より劣化が進んだサイディング板等に対し、可溶性ポリマーが浸透し、硬化することで優れた補強効果を発揮します。水性SDサーフェポプレミアム同様、美しい仕上げを提供します。

マイルドSDサーフェポプレミアムの含浸・架橋メカニズム



塗替えの目安

このような症状が現れたら塗替えの目安です



SD SURF EPO-W PREMIUM / MILD SD SURF EPO PREMIUM

水性/マイルドSDサーフェポプレミアムの特長

優れた仕上がり性 | サイディング表面の劣化を調整し、上塗りの滑らかさを際立たせ、光沢のある美しい仕上げを提供します。

塗膜表面のヘアクラックなどが埋まり、滑らかな仕上がりを、また上塗りの滑らかさを際立たせ、光沢のある美しい仕上げを提供します。

【その1】 高い隠蔽性

かぶりがいい!

【その2】 優れた下地調整機能

微細なひび割れを調整!

【その3】 美しい仕上がり

仕上がりがなめらか!

幅広い付着適用性 | 一液架橋の特殊エポキシ樹脂が、サイディングの旧塗膜に対して強固に付着するため、各種サイディングの塗り替えに最適です。

各種サイディング旧塗膜への付着性試験(水性SDサーフェポプレミアムを用いた試験結果)

旧塗膜	アクリル樹脂系	アクリル-ウレタン樹脂系	アクリル-シリコン樹脂系
試験結果写真			
評価※	25/25	25/25	25/25

※基礎目25マスのうち残存しているマスの数を記載。 密着良好:25/25 ← 0/25:密着不良

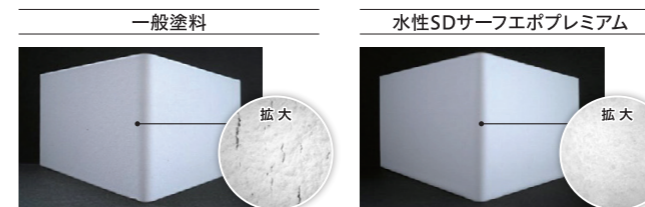
旧塗膜へ強固に密着!

【試験方法】

温冷繰返し試験(水浸漬18時間 → -20℃ 3時間 → 50℃ 3時間を1サイクル)を10サイクル実施後、JIS K 5600 5.6 (クロスカット法)に準拠 (結果は25マスでの密着評価)

可とう性 | 強靱な架橋塗膜は可とう性を有し、JIS A 6909の可とう性試験の性能を満足します。

ひび割れにくい!



【試験方法】 JIS A 6909 7.25 可とう性試験に準拠
亜鉛鉄板に標準仕様に準じて塗装し、温度:23±2℃、湿度:50±5%の試験室にて14日間静置した試験体の裏面中央に直径10mmの鋼棒を当て、塗付け面を外側にして90°折り曲げた後、表面のひび割れの有無を確認

防かび・防藻性 | 上塗りだけでなく、下塗り(水性/マイルドSDサーフェポプレミアム)にも特殊設計を行い、微生物汚染への抵抗性を発揮します。

微生物を寄せ付けにくい!



幅広い用途 | 旧塗膜の塗り替え(コンクリート・セメントモルタル・ALC等の下地)にもご使用いただけます。

サイディング以外にも使用可!*



塗装作業性 | 一液タイプで取扱いやすく、良好な塗装作業適性を示します。

1液で使いやすい!ダレにくい!

安全性 | 水性のため、火災や有機溶剤中毒の心配が少なく、安心して使用できます。(水性SDサーフェポプレミアム)

低臭で安心!